



# 年度目標「まじめに 楽しく 努力しよう」

今年度は、年度目標「まじめに 楽しく 努力しよう」を掲げて、その達成に向けて取り組みました。また、学校教育努力点のテーマを『自分の考えを伝えることができる児童の育成』と継続して、タブレット（ICT）を活用した授業づくりを通して、自分の考えを明確にすることができるようになってきました。さらに、今年度は、自分の考えを積極的に伝え、自分らしい学びができる児童を育成できるよう授業づくりを工夫して実践してまいりました。

上記の内容等をもとに、12月に保護者の皆様には、QRコードによるデジタルアンケートにご回答いただきました。楠小学校の教育への思いを受け止め、より一層魅力ある学校にするための参考資料にさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

## ☆楠小アンケートの結果と次年度に向けて

【評価】 よくあてはまる…3点 ややあてはまる…2点 あまりあてはまらない…1点 まったくあてはまらない…0点

### 1 年度目標、月目標、学校教育努力点について

《取り組み》「年度目標（一年間の目標）」を立て、目標に向けて取り組んでいます。

【まじめに楽しく努力しよう】

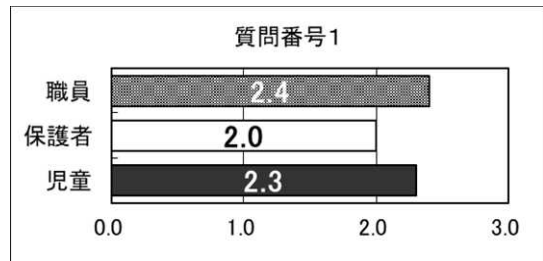
- 仲よくしよう
- しっかり勉強しよう
- 健康な体をつくろう

【質問1】

職員…上記の年度目標を伝え、実践している。(2.4)

保護者…上記の年度目標を知っている。(2.0)

児童…上記の年度目標を知っている。(2.3)



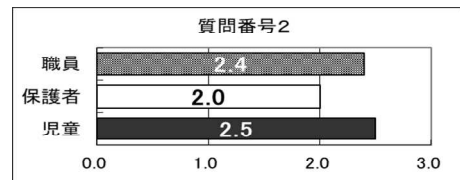
《取り組み》学年だよりに「月目標」の取り組みやその成果を載せています。

【質問2】

職員…「月目標」の取り組みは、児童の成長に成果を上げている。(2.4)

保護者…「月目標」の取り組みは、お子さんの成長に成果を上げている。(2.0)

児童…「月目標」にしっかりと取り組んでいる。(2.5)



《取り組み》学校教育努力点『自分の考えを伝えることができる児童の育成』を目指して、ICTを活用した授業づくりに取り組んでいます。

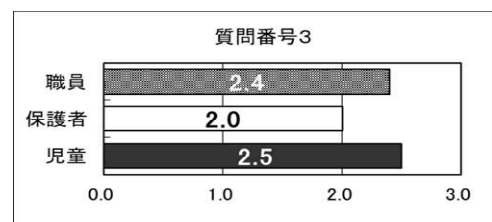
【質問3】

職員…学校教育努力点を意識した授業を行い、

児童は、自分の考えを構築しようとしている。(2.4)

保護者…お子さんの学習に対する自信は向上している。(2.0)

児童…先生に尋ねられたことに応えて学習している。(2.5)

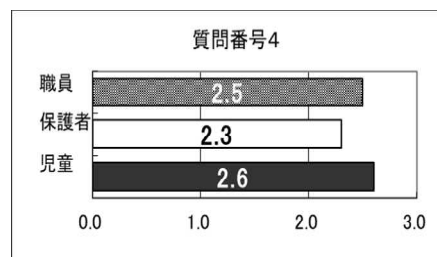


## 2 「しっかり勉強しよう」について

《取り組み》授業中に ICT 機器を活用し、子どもたち一人一人が考えをつくり、伝えていけるように取り組みました。

### 【質問4】

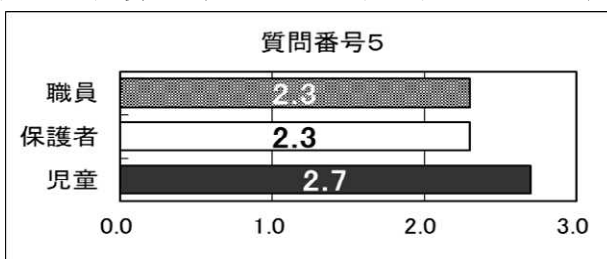
- 職員…授業中のタブレットなどを活用し、授業で子ども一人一人が考えの構築ができるように指導をした。(2.5)
- 保護者…お子さんは、自分の考えを伝えられる授業に臨んでいる。(2.3)
- 児童…「自分の考えを伝えることができた」と感じながら学習している。(2.6)



《取り組み》家庭学習の充実と冬休み後に漢字・計算チャレンジに取り組んでいます。

### 【質問5】

- 職員…家庭学習の充実を図った。(2.3)
- 保護者…ひらがなやカタカナ、漢字を書く力や計算する力が高まった。(2.3)
- 児童…ひらがなやカタカナ、漢字や計算が前よりできるようになった。(2.7)



本年度も、授業に ICT 機器を活用し、タブレットを使った活動を意図的に取り入れました。個別に自分の考えをつくったり、自分の考えをテレビ画面やスクリーンに写し、学級の仲間と協働的に学んだりすることができ、「自分の考えを伝えることができた」と感じている姿が多く見られました。

また、家庭学習も充実させることができ、児童自ら、できるようになったことが自信につながっていることが数値の結果からも伺うことができます。しっかり勉強できた1年となりました。

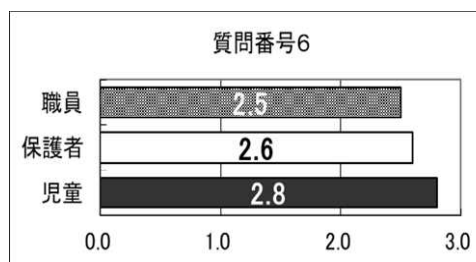
## 3 「仲よくしよう」について

《取り組み》仲間と思い切り遊び、競争、思いやりなどの人間関係を身に付けるために、15分の休み時間を2回設けています。



### 【質問6】

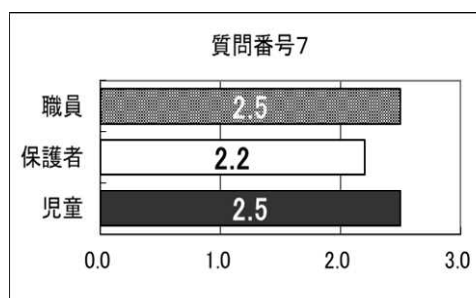
- 職員…休み時間、児童の外での遊びを奨励し、人間関係の向上に成果を上げている。(2.5)
- 保護者…お子さんは、友達と遊び、仲良く生活している。(2.6)
- 児童…私は友達とよく遊び、仲良く生活している。(2.8)



《取り組み》教育相談週間や個別懇談など、相談のできる環境をつくりました。

### 【質問7】

- 職員…教育相談週間や月間を活用して、保護者や児童から学習の質問や人間関係や悩み事などの質問や相談を受け、親身になって適切に対応することができた。(2.5)
- 保護者…お子さんや保護者の方には、勉強や友達のことなどを相談しやすい体制ができている。(2.2)
- 児童…勉強や友達のことなど、困ったことがあったら相談できる。(2.5)



## 4 「健康な体をつくろう」や「家庭との連携」について

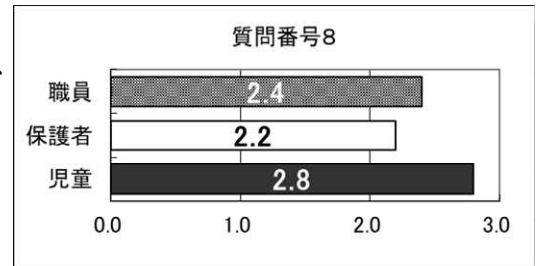
《取り組み》健康な体をつくるために給食指導、保健指導に力を入れて取り組んでいます。

【質問8】

職員…健康な心と体を作ることができるように実践し、  
成果を上げている。(2.4)

保護者…お子さんは健康な心と体を意識した生活をしている。  
(2.2)

児童…健康な心と体を作ることは大切だと考えている。(2.8)



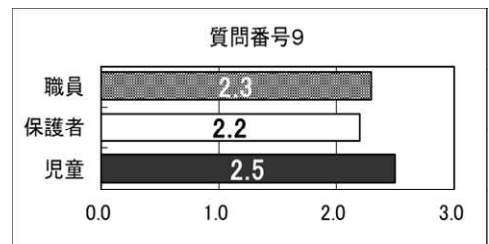
《取り組み》体力や運動能力を高めるために、しっかり体を動かすことを大切にして、  
休み時間などになるべく外で活動するように呼び掛けました。

【質問9】

職員…進んで運動するように実践し、成果を上げている。  
(2.3)

保護者…お子さんは、進んで運動しようとしている。(2.2)

児童…進んで運動している。(2.5)

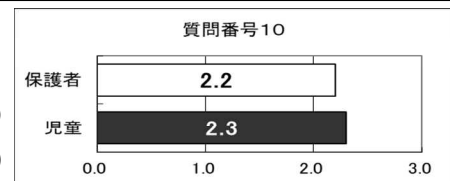


《取り組み》「早寝」「早起き」「朝ごはん」

【質問10】

保護者…「早寝」「早起き」「朝ごはん」はできている。(2.2)

児童…「早寝」「早起き」「朝ごはん」はできている。(2.3)



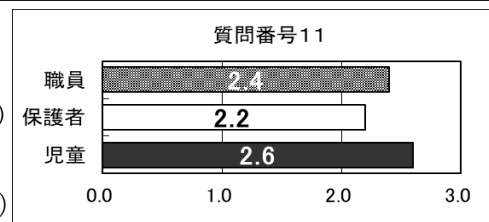
《取り組み》家庭での「あいさつ・返事」

【質問11】

職員…「あいさつ・返事」を指導し、成果を上げている。(2.4)

保護者…家庭での「あいさつ・返事」はできている。(2.2)

児童…学校や家で「あいさつ・返事」はできている。(2.6)

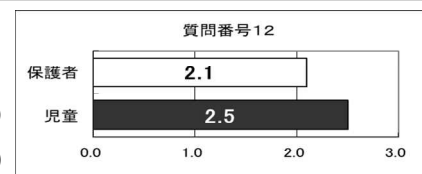


《取り組み》家庭で「自分のことは自分です」

【質問12】

保護者…家庭で「自分のことは自分です」はできている。(2.1)

児童…学校や家で「自分のことは自分です」はできている。(2.5)

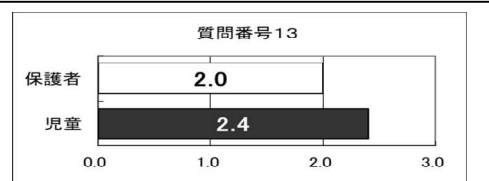


《取り組み》家庭で「お手伝いをする」

【質問13】

保護者…家庭での「お手伝い」はできている。(2.0)

児童…家で「お手伝い」はできている。(2.4)

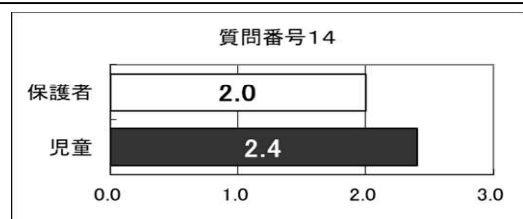


《取り組み》家庭で「言うことを守る」

【質問14】

保護者…「いけないことはいけない」と伝え、お子さん  
はそれを守れている。(2.0)

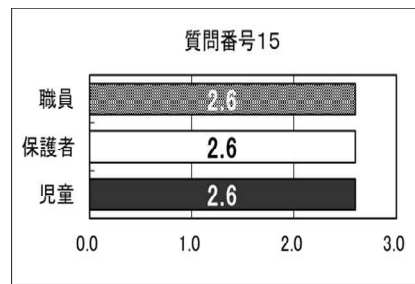
児童…家の人言うことをきちんと守っている。(2.4)



《取り組み》運動会やくすのき展（作品展）などを活用し、お子さんの学校での様子を見ていただきました。

【質問15】

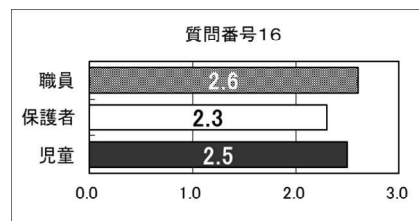
職員…運動会や作品展などで学校での生活の様子を見ていただき、子どもたちの成長や成果につなげた。(2.6)  
 保護者…お子さんの成長を確認することに有効である。(2.6)  
 児童…運動会などでがんばっている様子を、家の人に見てもらうことは、うれしい。(2.6)



《取り組み》学校だより、学年だより、保健だより、校舎内掲示板など学校での様子を伝えてきました。

【質問16】

職員…学校の予定や児童の様子を伝えることは有効だった。(2.6)  
 保護者…学校の予定や子どもたちの様子を確認することに有効である。(2.3)  
 児童…学校の予定や様子がよく分かる。(2.5)



「あいさつ・返事」「自分のことは自分です」に関しては、ポイントが高く、家庭教育の充実が高まっていることを感じます。家庭や地域での生活についてのアンケートの結果は、保護者も子どもたちも70%以上ができていますと答えていますので、おおむねよいと思われま。

学校教育と家庭教育の連携は、お子さんの成長を支える上でとても大切です。いつもご支援いただきありがとうございます。また、今年度も新型コロナウイルス感染予防をしながら開催した運動会や学習参観、くすのき展でした。子どもたちは、保護者の皆様に、がんばっている様子を見てもらい、とてもうれしかったことがアンケート結果でもわかります。また、保護者の皆様もお子さんの成長を確認することに有効だと思われることがわかりました。コロナ禍ではありますが、本校の教育活動を温かく見守っていただき、感謝申し上げます。次年度も、新型コロナウイルス感染予防に努めつつ、工夫した教育活動を進めてまいります。引き続き、ご理解、ご協力よろしく願いいたします。

## ☆インフルエンザへの対応について



インフルエンザによる出席停止期間は、発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまでです。(発症・解熱した日を0日目として数えます。)なお、医師から登校してよいとの診断があれば登校可能です。インフルエンザと診断された時は、速やかに学校にご連絡ください。

インフルエンザによる欠席者が増えた場合、学級閉鎖や学級単位の早退措置をとることがあります。その際には、緊急情報メールにてお知らせします。お子様が早退しても家に入れるように、ご家庭でどのように対応するか話し合っておいてください。

トワイライトスクールについては、次のような対応になります。

- ① 学級閉鎖のクラスの児童は参加できません。
- ② 学級単位の早退措置、翌授業日の学級閉鎖が決まっている児童は参加できません。
- ③ 金曜日まで学級閉鎖のクラスの児童は、土曜日でも参加できません。

学童保育については、上記①②が当てはまります。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## ☆人権週間・なごやINGキャンペーンの取り組みについて

本校では、人権尊重の意識の育成を図り、互いを思いやる心を育み、いじめのない学校にしていくために、今年は、行動宣言をオリジナルポスター「みんな輝け！」に貼りました。一人一人がうるこの部分に願いを書き、教室や廊下に掲示しました。いじめのない学校、心優しい子どもたちが育っていくことを願って、指導を継続しています。

<児童の行動宣言を紹介します。>

- 「朝、友達に元気にあいさつをする」
- 「友達を傷つけないように、考えて話したり行動したりする」
- 「けんかしちゃったら、あやまって、友達となかよく遊びたい」
- 「ふだんから友達と話したり遊んだりしたら、いじめはなくなる」
- 「いじめのない学校にするためには、自分にできることは友達とけんかをしてもすぐにあやまり、心をつなげ、なかよくすごすこと」
- 「まずは、いじめにつながる種をまかないこと。次にひとりの子に声をかけること」
- 「いじめられている子がいるときは、みんなで助け合って、いやな気持ちをなくして解決する」



代表委員会が考えて、作成したスローガン

